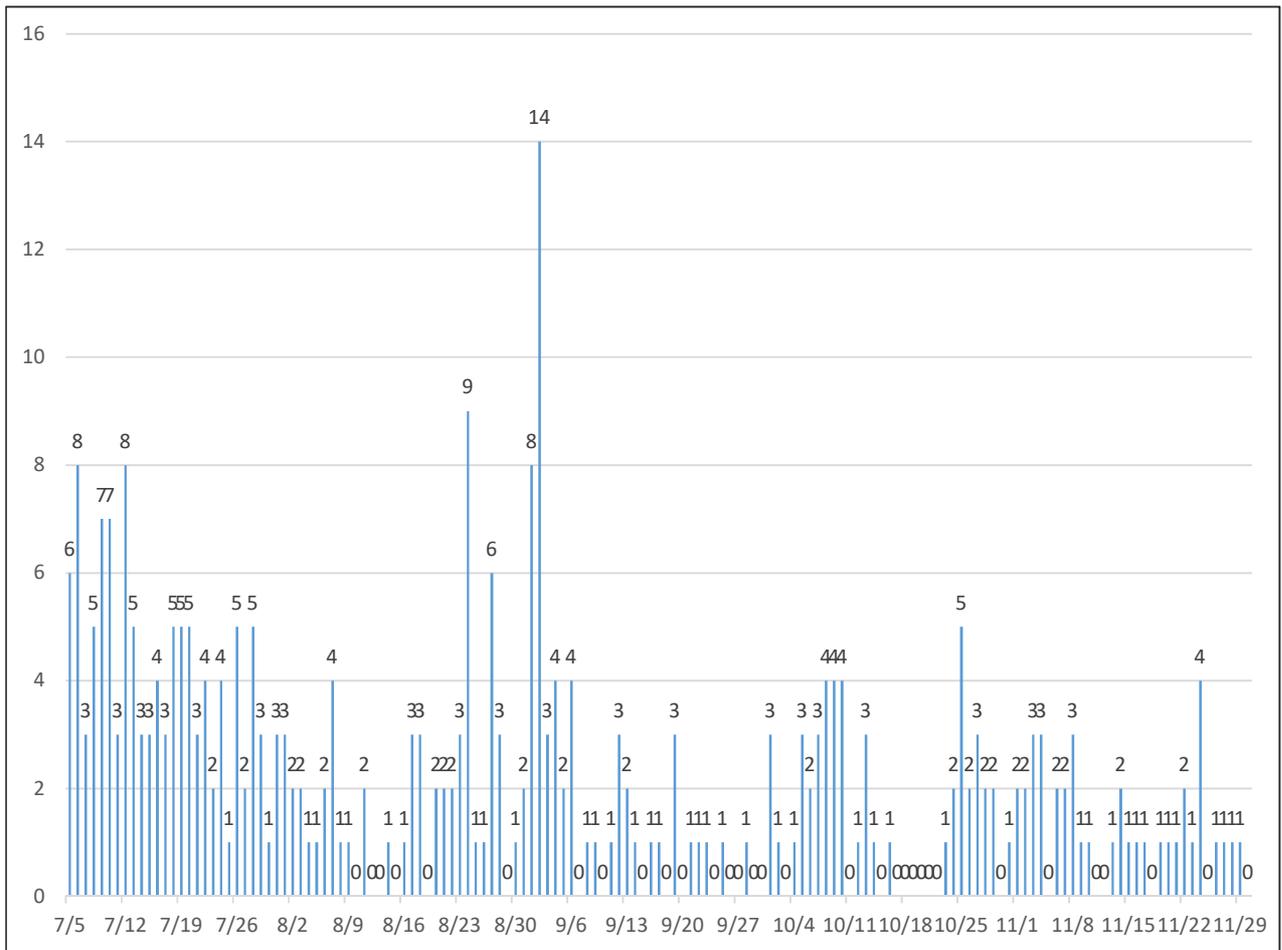


1. SNS相談事業の概要

- ・生徒が相談しやすい環境として無料通信アプリ「LINE」による相談窓口を開設
- ・相談期間及び相談受付時間
 - 前期：令和2年7月5日（日）～10月10日（土） 17時～21時
 - 後期：令和2年10月11日（日）～令和3年3月31日（水） 17時～21時
 - ※後期は9月補正予算措置
- ・対象者と周知方法
 - 島根県内の公立私立の中学校、義務教育学校（後期課程）、高等学校及び特別支援学校（中学部・高等部）の生徒 37,535人（R2.5.1現在）
 - 対象学校の生徒に学校を通じてチラシとカードを配布し周知した。

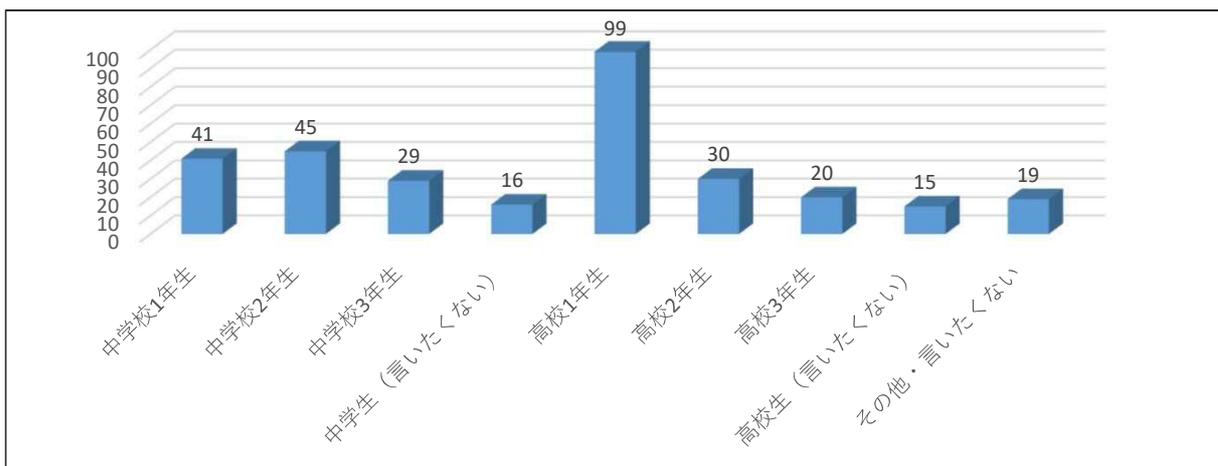
2. 相談実績中間報告

- (1)集計期間 令和2年7月5日(日)～11月30日(月) 149日間
- (2)相談件数 314件 (1日平均2.1件)
- (3)友達登録件数 542人 (R2.10.10現在)
- (4)相談件数の内訳
 - ア.相談件数の推移



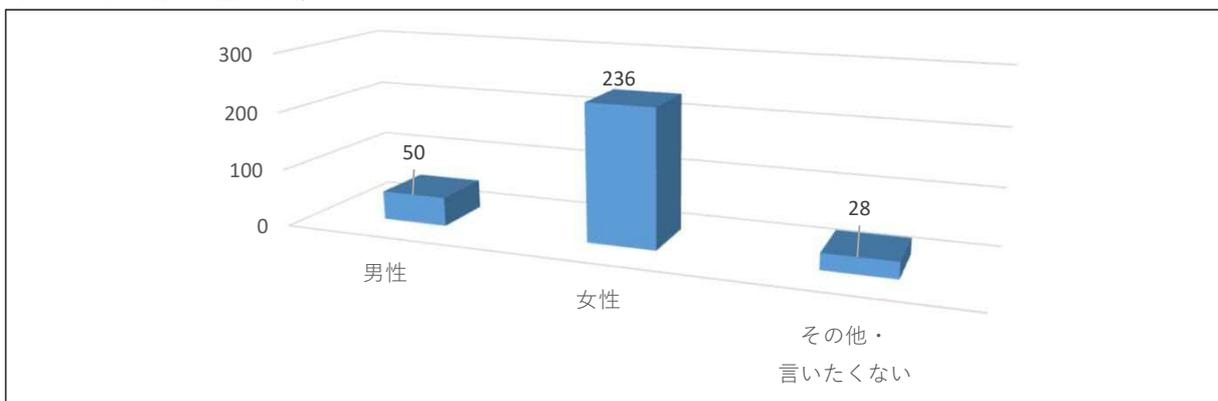
- ・夏休みに入る頃から件数は落ち着き、お盆休み明け辺りから増加
- ・8/24～9/6の間、強化週間として登録者に対してメッセージを送り、相談を促した。

イ. 相談件数の校種・学年内訳



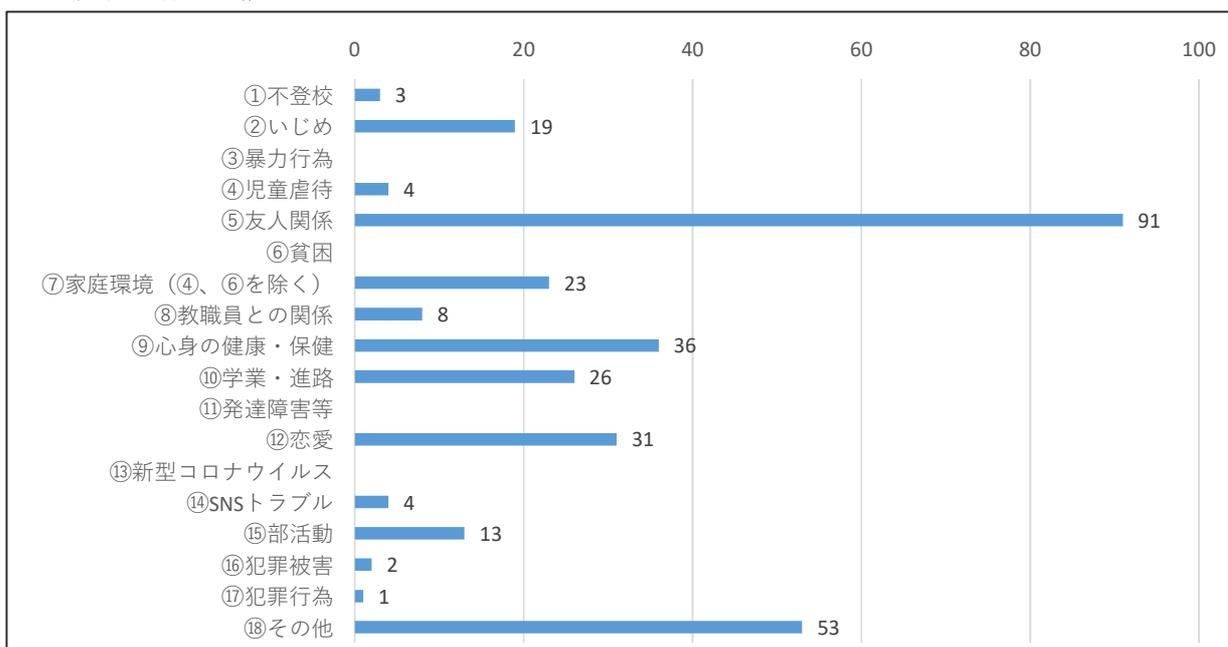
- ・高校1年生が最も多い (32%)
- ・中学生 131件、高校生 164件と、高校生の相談が多い

ウ. 相談件数の性別内訳



- ・女子生徒からの相談が多い (75%)

エ. 相談内容の内訳

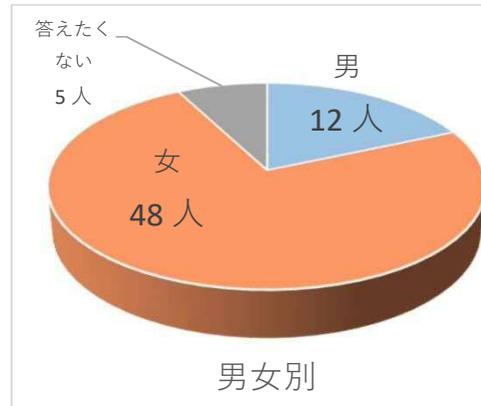
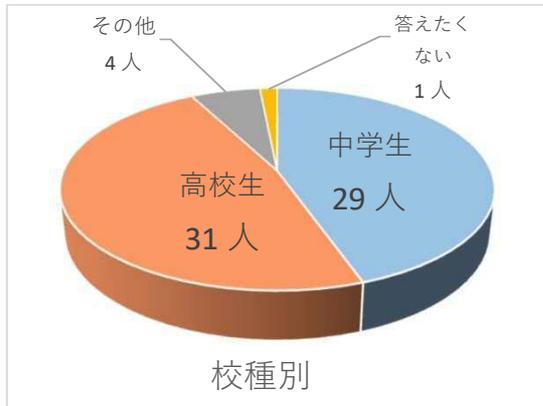


- ・友人関係の悩みが最も多い (29%)

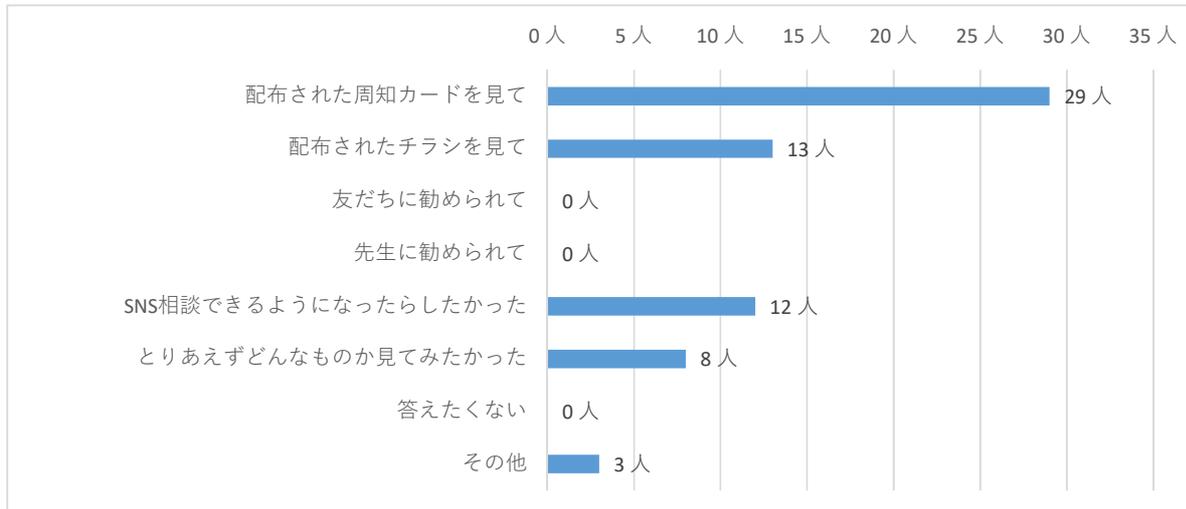
3. SNS相談に関する生徒アンケート結果

※10.5時点で友達登録をしている（ブロックをしていない）生徒約350人へLINEメッセージでアンケート依頼を行った

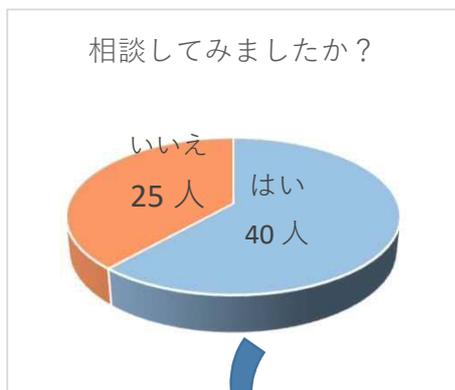
(1) 回答者 65人



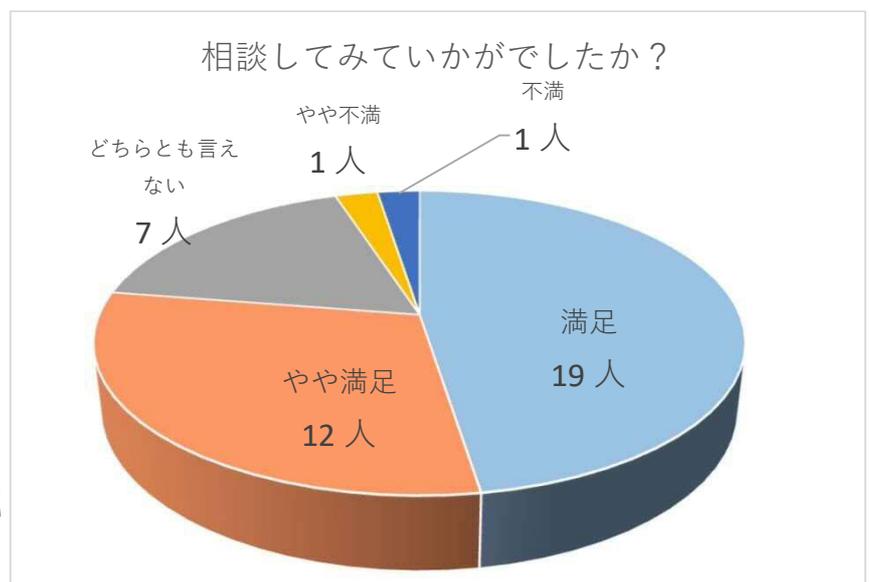
(2) 友だち登録をしようと思ったきっかけ



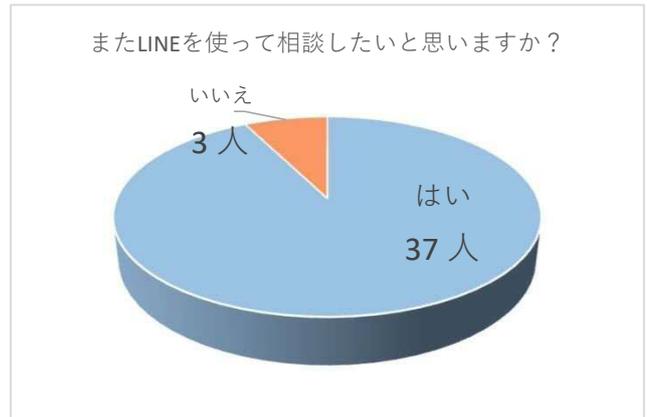
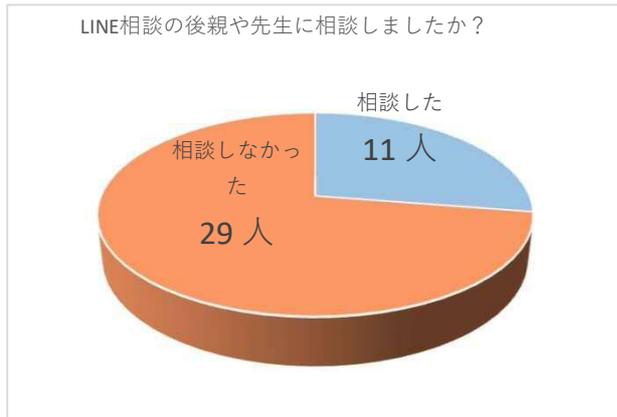
(3) 相談について



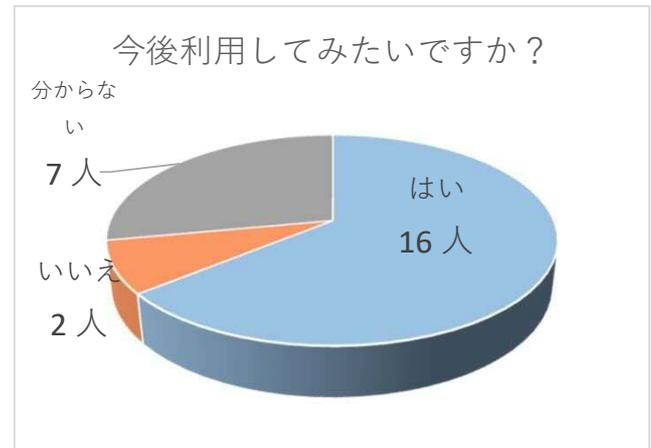
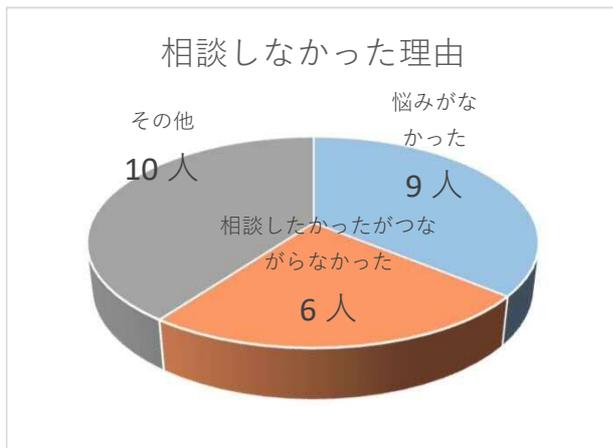
「はい」と
答えた生徒



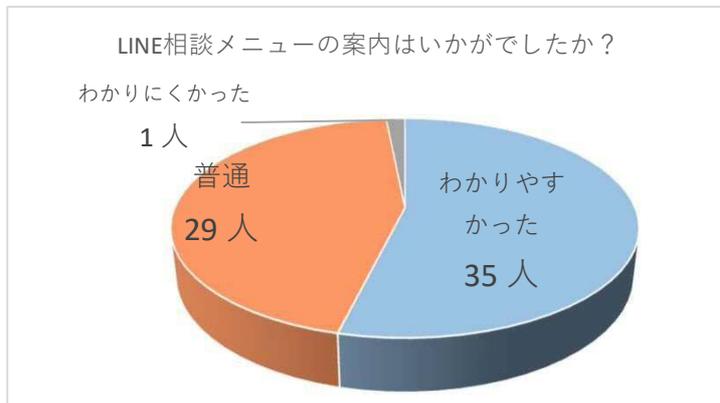
続き・・・「はい」と答えた生徒



(4) 友だち登録はしたが、相談しなかった生徒について



(5) LINE相談の使い方について



(6) 感想・要望・意見（主なもの）

- ・電話より気軽に相談ができてよい。
- ・誰にも相談できない事を言えたから良かった。
- ・学校や友達との相談ではなかった新しい答えが出てきて、気持ちも楽になった。
- ・的確なアドバイスを下さったので嬉しかった。解決につながる良いヒントになった。
- ・相談後、思い切って行動に出してみたら案外簡単に事が収まった。背中を押してもらった。
- ・秘密事項は守ってくださるので相談しやすい
- ・あまり理解してくれなかった。友達に相談した方がよかった。
- ・土日の相談開始時間をもう少し早めから始めて欲しい。
- ・いい活動だと思います。